

4 主要事業一覧

※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

農政部

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
1 農業大学校運営事業費 [090305] 農業技術課	農業大学校改革を着実に進め、日本一の農業大学校を目指すため、AI、ICT、ロボット技術等のスマート農業に関する講義・実習の充実強化を図ります。 【新】 ・ドローンを使った生育診断など先端技術の実習の実施 *スマート農業講義・実習の新設:0(2018年度)→講義1・実習1(2019年度)			
	H31要求	74,330	H30当初	70,485
【創】 2 スマート農業導入加速化事業費 [090301][090304][090306][090401][090406] 農業技術課 園芸畜産課	AI・ICT等を活用したスマート農業の生産現場への実装を加速するため、農業機械メーカー等との連携により、県内の農業経営体への先端農業技術の導入を支援するとともに、農業改良普及センターにタブレット端末を導入し、先端技術に係る相談・指導体制を整備します。 ・民間企業との連携によるスマート農業技術の実装支援 ・農業改良普及センターにタブレット端末を導入し、JAと連携した先端技術に係る相談・指導体制を強化 ・指導者や農業者を対象とした研修会を開催 *スマート農業技術の導入:100経営体(2019年度)			
	H31要求	56,373	H30当初	4,122
3 信州・食の“地消地産”推進事業費 [090202] 農業政策課農産物マーケティング室	地域における食の地消地産を推進するため、給食事業者、宿泊・飲食事業者等の県内事業者が活用する食材の信州産への「置き換え」及びその供給拠点である農産物直売所の機能強化などにより、信州産食材の利用拡大を図ります。 【新】【地】 ・農産物直売所からホテル・旅館等へ食材供給するための物流実証実験の実施 【新】 ・農産物直売所間の相互供給体制の構築と経営管理の向上等を目的とした研修会の開催 ・学校給食等での県産農産物利用拡大に向けた食材活用技術講習及び啓発活動 *売上高1億円以上の農産物直売所の売上総額: 163億円(2017年度)→170億円(2019年度) *学校給食における県産食材利用割合:45.9%(2017年度)→47.0%(2019年度) (一部ふるさと農村活性化基金活用事業)			
	H31要求	3,412	H30当初	1,000

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
4 県産農産物食品産業利用 拡大推進事業費 [090202] 農業政策課農産物マーケティング室	地域内経済循環の促進に資するため、産地と食品企業をつなぐコーディネーターを配置し、県内食品製造業による県産農産物の利用拡大を図ります。 【新】 ・食品製造業における県産農産物の利活用を進めるコーディネーターを配置			
*農業関連産出額のうち農産加工出荷額:71億円(2017年度)→145億円(2022年度)				
H31要求		5,294	H30当初	894
5 「長寿世界一 NAGANO の食」輸出拡大事業費 [090201] 農業政策課農産物マーケティング室	県産農産物等の継続的で安定した商業ベースでの輸出拡大を図るため、輸出向け産地を育成するとともに、長野県農産物等輸出事業者協議会が行う輸出拡大に向けた取組への支援を強化します。 【新】 ・輸出向け生産を行う産地づくりを支援 【新】 ・輸出向けの県産農産物の商品力を強化(統一パッケージの検討等) ・県産農産物を使用した料理教室の開催 ・輸出支援員(香港2名、シンガポール1名)の配置 ・有望バイヤーの招へいと重点品目の販売促進(台湾、タイ、マレーシア)			
*農産物の輸出額:10億4千万円(2017年)→20億円(2022年)				
H31要求		11,678	H30当初	8,764
6 信州花き新需要創出事業費 [090403] 園芸畜産課	花きの需要拡大と生産振興を図るため、海外バイヤーへのプロモーション活動の強化や花のある暮らしの創造に向けた情報発信を行います。 ・「国際フラワーフォーラム2019」を開催し花のある暮らしを広く提案 【新】 ・北京国際園芸博覧会やSNS等を通じた県産花きの情報発信を実施 【新】 ・若年層に向けた花育講座の開催や花取扱店の販売力強化を支援			
*花き輸出額:4,698万円(2017年)→5,500万円(2019年) (一部ふるさと信州寄附金基金活用事業)				
H31要求		7,655	H30当初	4,652
7 農業の未来の担い手支援 事業費 [090601] 農村振興課	高校生を中心とした若年層に職業としての農業を理解してもらうため、教育委員会や農業関係団体と連携して農業版キャリア教育を実施し、将来の就農につなげます。 【新】 ・農業法人の見学会、ワークショップ及びインターンシップの実施 ・就農に向けたガイドブックや動画を活用した出前講座 ・農業・教育関係者との連携推進会議等による連携強化 等			
*新規就農者数(45歳未満):211人(2017年度)→250人(2019年度)				
H31要求		2,702	H30当初	1,852

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【新】 8 農業雇用人材の安定確保 支援事業費 [090601] 農村振興課	農業分野における労働力不足を解消するため、働き方改革及び労働力の確保を一体的に推進する体制整備を支援するとともに、関係機関と連携し、障がい者、高齢者及び子育て世代など多様な人材の農業就労に向けた取組を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・JAグループと連携した雇用労働力確保支援体制の構築 ・福祉事業所職員を対象にした農業指導技術習得研修会の開催 ・ハローワークやシルバー人材センター等との連携による相談会の開催 等 *中核的経営体数:9,372経営体(2017年度)→9,400経営体(2019年度)			
9 信州園芸産地生産力強化 事業費 [090401] 園芸畜産課	長野県農業の多様な生産力を強化するため、高品質で付加価値の高い園芸作物等の生産・供給体制の確立を支援します。 【新】 ・リンゴ黒星病対策として植え替えに要する県オリジナル品種等の県内産種苗の導入を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・革新的新技術の普及に対応した生産施設・機械等の導入を支援 ・品質向上、契約販売を推進するための集出荷施設等の整備を支援 *果樹戦略品種等の栽培面積:2,019ha(2017年)→2,826ha(2022年)			
10 信州果実で稼ぐ力強化 事業費 [090402] 園芸畜産課	果樹の「強み」を伸ばし「稼ぐ力」を強化するため、県オリジナル品種のPR強化、高単収なりんご高密度植栽培に必要な苗木増産等の取組を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・県オリジナル新品種(りんご「シナノリップ」、ぶどう「クイーンルージュ」等)の宣伝会等を開催 【新】 ・りんごフェザー苗木、ワイン用ぶどう苗木の増産を推進 *りんごフェザー苗木供給:200,000本/年(2025年度) *ワイン用ぶどう苗木供給:130,000本/年(2022年度) (一部地方創生推進交付金活用事業、一部ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
11 信州伝統野菜継承・産地 育成事業費 [090404] 園芸畜産課	地域振興と地域固有品種の継承を図るため、種子の保存体制の構築、中山間地域での産地形成、販路開拓を推進します。 【新】 ・種子の安定的保存及び栽培技術の継承 【新】 ・生産グループの育成と生産力強化 【新】 ・栄養機能等を活用した需要拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・伝承地栽培認定と食文化の伝承 *信州伝統野菜の対前年栽培面積増加数:8品目(2019年度) (一部ふるさと農村活性化基金活用事業)			

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)																	
12 信州の畜産生産力強化 事業費 [090406] 園芸畜産課	<p>畜産の収益力の向上や高品質な県産畜産物の供給拡大を図るため、生産基盤の強化や生産性向上等の取組を推進します。</p> <p>【新】・畜産振興協議会設立によるプロジェクト活動等の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中核的な畜産経営体の畜舎や省力化機械等の施設整備を支援 ・優良遺伝資源を活用した体外受精卵の生産・供給と、繁殖障害牛等の受胎率向上を支援 ・母豚の繁殖性向上や子豚の事故率低減と、多産系種豚及び飼育管理システムの導入を推進 <p>*体外受精卵移植技術(IVF)卵の生産・供給:0個(2017年度)→100卵(2019年度) (一部ふるさと信州寄附金基金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="531 645 1498 712"> <tr> <td>H31要求</td> <td>235,354</td> <td>H30当初</td> <td>396,654</td> </tr> </table>				H31要求	235,354	H30当初	396,654										
H31要求	235,354	H30当初	396,654															
【新】 13 信州プレミアム牛肉生産 流通強化事業費 [090406] 園芸畜産課	<p>首都圏での信州プレミアム牛肉の流通拡大を図るため、高品質な牛づくりと増産体制を構築するとともに、生産者の出荷意欲高揚を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏での信州プレミアム牛肉の知名度向上のため、県が先導的に畜産試験場の肥育牛を出荷 ・優良受精卵の生産・供給等による増産体制の構築 <p>*東京食肉市場へのお荷頭数:4頭(2016年度)→120頭(2021年度) *信州プレミアム牛肉認定頭数:3,477頭(2016年度)→3,800頭(2022年度) (一部ふるさと信州寄附金基金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="531 1106 1498 1173"> <tr> <td>H31要求</td> <td>9,963</td> <td>H30当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				H31要求	9,963	H30当初	0										
H31要求	9,963	H30当初	0															
14 農業農村整備補助公共 事業費 [090503][090504] 農地整備課	<p>補助公共事業費</p> <table border="1" data-bbox="826 1211 1417 1375"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>6,163,123千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td>3,107,017千円</td> </tr> <tr> <td>農村整備</td> <td>2,729,685千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,999,825千円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="531 1406 1498 1473"> <tr> <td>H31要求 [債務負担行為額]</td> <td>11,999,825 [7,921,700]</td> <td>H30当初</td> <td>11,081,621</td> </tr> </table>				区 分	予 算 額	生産基盤	6,163,123千円	農地防災	3,107,017千円	農村整備	2,729,685千円	計	11,999,825千円	H31要求 [債務負担行為額]	11,999,825 [7,921,700]	H30当初	11,081,621
区 分	予 算 額																	
生産基盤	6,163,123千円																	
農地防災	3,107,017千円																	
農村整備	2,729,685千円																	
計	11,999,825千円																	
H31要求 [債務負担行為額]	11,999,825 [7,921,700]	H30当初	11,081,621															
15 農業農村整備県単独公共 事業費 [090503][090504] 農地整備課	<p>県単独公共事業費</p> <table border="1" data-bbox="826 1509 1417 1644"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>71,477千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td>234,168千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>305,645千円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="531 1666 1498 1738"> <tr> <td>H31要求</td> <td>305,645</td> <td>H30当初</td> <td>305,645</td> </tr> </table>				区 分	予 算 額	生産基盤	71,477千円	農地防災	234,168千円	計	305,645千円	H31要求	305,645	H30当初	305,645		
区 分	予 算 額																	
生産基盤	71,477千円																	
農地防災	234,168千円																	
計	305,645千円																	
H31要求	305,645	H30当初	305,645															
16 直轄事業負担金 [090503][090504] 農地整備課	<p>直轄事業負担金</p> <table border="1" data-bbox="826 1774 1417 1841"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>227,786千円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="531 1863 1498 1928"> <tr> <td>H31要求</td> <td>227,786</td> <td>H30当初</td> <td>442,322</td> </tr> </table>				区 分	予 算 額	生産基盤	227,786千円	H31要求	227,786	H30当初	442,322						
区 分	予 算 額																	
生産基盤	227,786千円																	
H31要求	227,786	H30当初	442,322															

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【新】 17 収益性を高める農業経営支援事業費 [090503][090602] 農地整備課 農村振興課	農業の収益性向上を図るため、農地中間管理機構を活用した農地集積・集約化や、高収益作物への転換等を行う市町村等が行う生産基盤の整備を支援します。 ・農地中間管理機構を活用した農地集積・集約化や、高収益作物への転換を図る場合等に農業者負担を軽減 ・上記事業を実施する中山間地域等において、市町村が地元負担金の全額を負担する場合に支援			
*県全体の担い手への農地利用集積率:40%(2017年度)→54%(2022年度) *事業実施地区の担い手への農地利用集積率:80%(2022年度)		H31要求 64,355 H30当初 0		
【創】 18 プチ農業応援事業費 [090601] 農村振興課	農業未経験者がプチ農業(定年帰農や半農半X、農ある暮らしなどの総称)を学び、体験・実践する場の提供と営農のスタートアップを支援し、多様な人材を農業・農村に呼び込み、活性化を図ります。 ・プチ農業のガイドブックや動画などスタートアップツールの作成による情報発信 ・定年帰農講座及び出前講座の開催 ・プチ農業体験相談センターの設置及びアドバイザーの派遣 ・市町村・JA・NPO法人等が導入する共同利用農機等への助成 等			
*講座を受講したプチ農業実践者:100人(2019年度) (一部ふるさと信州寄附金基金活用事業)		H31要求 44,145 H30当初 1,303 [債務負担行為額] [20,039]		
19 農業資産等観光活用推進事業費 [090408][090503] 農地整備課 園芸畜産課	信州の疏水・ため池などの「農業資産」や「釣り」の魅力を観光資源として活用し、農村地域の活性化を図ります。 ・PRコンテンツ等を作成し「農業資産」の魅力を県内外に発信 【地】 ・棚田の持続的な管理・運営体制の構築 ・釣りを核とした地域振興の企画立案の助言・指導			
*新たに観光資源として環境整備された疏水等の箇所数:5か所(2019年度) *釣りによる地域振興を図る取組への新規指導箇所数:1か所(2019年度) (一部ふるさと農村活性化基金活用事業、一部ふるさと信州寄附金基金活用事業)		H31要求 5,940 H30当初 2,674		

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
20 農作業セーフティアップ 事業費 [090601] 農村振興課	<p>農作業事故の発生を防止するため、安全指導を強化するとともに、農業機械の安全レベルを向上し、事故リスクの軽減を図ります。</p> <p>【新】・農作業アドバイザーによる身体機能の確認や農業機械操作体験会の開催 【新】・農業機械士による高齢農業者に対する安全操作の指導 【新】・事故分析に基づく農業機械別安全チェックリストの作成 ・街頭における農作業安全運動の強化</p>			
	*農作業死亡事故件数(過去10年間平均):12件(2017年度)→12件未満(2019年度)			
	H31要求	2,209	H30当初	100
21 NAGANO農業女子ステップアップ支援事業費 [090601] 農村振興課	<p>農業女子による信州農業の魅力発信や若い世代の就農・移住促進に向けた取組を推進します。</p> <p>【新】・農業女子が都市部の若い世代に信州農業をPRするトーク&カフェの開催 ・県内外の農業女子・男子との交流イベント等の開催 ・農業女子によるマルシェ活動の支援やスキルアップセミナーの開催</p>			
	*女性新規就農者数(45歳未満):29人(2017年度)→31人(2019年度) (一部ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
	H31要求	5,374	H30当初	2,927
22 「おいしい信州ふーど」の 魅力発信事業費 [090201] 農業政策課農産物マーケティング室	<p>「おいしい信州ふーど」を県民全体で共有し発信していくため、生産者・消費者・事業者等の参加による県民運動を展開するとともに、「プレミアム」「オリジナル」「ヘリテージ」によるブランド力強化を図り、県産農畜水産物の魅力を一層高める取組を推進します。</p> <p>・県内高校生による県産農産物を活用した朝食メニューの作成、宿泊業者等への提案 ・信州プレミアム牛肉の認知度向上とブランド化推進 ・大都市における信州農畜産物商談会の開催</p>			
	*「おいしい信州ふーど」SHOP新規加盟店数:50店(2019年度) (一部ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
	H31要求	11,763	H30当初	20,387